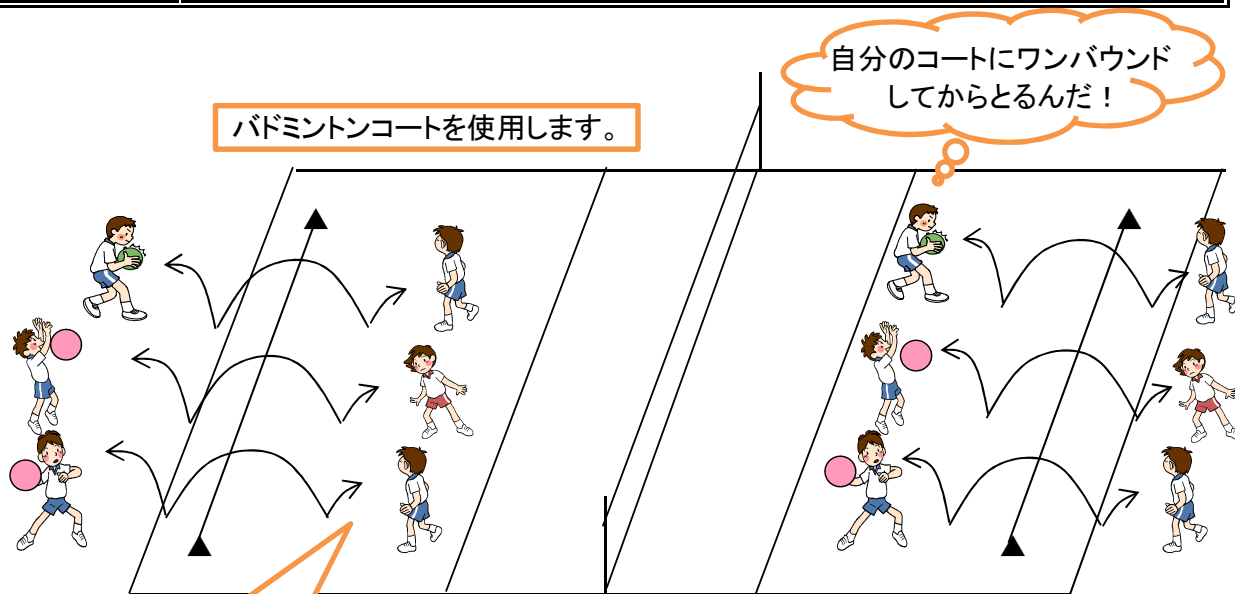


シュートパスゲーム

ねらい	ボールの投げ方、とり方がわかり、友達とパスゲームができる。
時間	2分間
準備	レクリエーションボール、ビブス、簡易ネット



とりやすいところに
投げてね。

ネットはバドミントン用でも、ゴムひも等自作でもよい。
高さは50cm程度(児童の実態に応じて変更可)。

- * ネットを高くすると、ラリーが続きます。
- * ネットを低くすると、得点が入りやすくなります(難易度が上がります)。

やり方	<ol style="list-style-type: none"> ① チーム内で2人1組をつくり、ネット越しに向き合った相手とパスをする(ボールは持って投げる)。 ② 自分のコートにワンバウンドしてネットを越すようにボールを床にたたきつける(ボールは持って投げる)。 * 直接相手コートに投げないようにする。 * 相手がとりやすいようにやさしく投げる。 ③ 相手が投げたボールは、自分のコートにワンバウンドさせてからとる。 * 直接相手コートに投げないようにする。 ④ 30秒間で何回シュートパスができるか記録をとる。 * 最初は時間や回数にこだわらず、技能の習得を重視する。 * 失敗しても記録は0回にしないで、加算していく。
-----	--

「シュートパスゲーム」の説明

1. 準備

- レクリエーションボール（ソフトバレーボール）
- バドミントンコート、支柱、ネット、ビブス、簡易ネット

2. 「シュートパスゲーム」の進め方

- ① これからシュートパスゲームを始めます。
2人組になり、2人で1個ボールを持ってコートに広がります。
簡易ネットを挟んで向かい合います。
- ② まず、1人がボールを自分のコートにワンバウンドさせてネットを越し、相手コートに返します。
- ③ 次に、もう1人が素早くボールの正面に入って、自分のコートにワンバウンドしたボールをキャッチします。
- ④ ボールをキャッチしたら、自分のコートにワンバウンドさせて、相手に返しましょう。
- ⑤ 笛の合図があるまで、2人組で交互にパスをしましょう。
- ⑥ 相手のとりやすい位置に投げることで、パスが続きやすくなります。
- ⑦ それでは、始めましょう。